

事業実施報告書（総合型地域スポーツクラブ）

1 事業の概要

事業名	〇〇〇〇体験教室開催事業
事業の実施期間	令和6年7月1日（月）～令和6年9月30日（月）
実施内容及び成果	実施内容：実施期間中に計4回体験教室を実施した。 成果：延べ20人の参加があり、部活動地域移行に向けた受け皿整備を進めることができた。

この欄では、内容や成果は概略で結構です。
詳細は次ページに記載してください。

2 経費の内訳

収入

項目	算出基礎	金額
ジュニアスポーツ活動環境整備事業補助金		200,000 円
参加料	@300×20 人	6,000 円
自己負担		23,000 円
合計		229,000 円

支出

経費の種類	算出基礎	事業費	補助金額
〈補助対象経費〉			（上限：200,000 円）
報償費（外部講師謝金）	@10,000×2 人	20,000 円	200,000 円
旅費（外部講師）	@20,000×2 人	40,000 円	
需用費（チラシ印刷費）	@100,000×1 式	100,000 円	
需用費（消耗品費）	@50,000×1 式	50,000 円	
小 計		210,000 円	200,000 円
〈補助対象外経費〉			
消費税及び地方消費税	@19,000×1 式	19,000 円	
小 計		19,000 円	
合 計		229,000 円	200,000 円

事業名：〇〇〇〇体験教室開催事業

目 的	令和7年度から始まる中学校部活動地域移行を見据えた受け皿整備を行うとともに、新規会員の獲得を目指すもの
主催団体	〇〇〇〇
協力団体	〇〇〇〇
経 費	市補助金（200,000 円）、参加料（6,000 円）自己資金（23,000 円）
参加人数	計 20 人（中学生〇〇人、小学生〇〇人）男：〇〇人 女：〇〇人
実施状況	①〇月〇日（ ）〇〇体育館 参加者数：〇〇人 ②〇月〇日（ ）〇〇体育館 参加者数：〇〇人 ③〇月〇日（ ）〇〇体育館 参加者数：〇〇人 ④〇月〇日（ ）〇〇体育館 参加者数：〇〇人
評 価	・ 計4回の体験会を通して、〇〇〇〇の魅力や楽しさを子どもたちに知ってもらうことができた。 ・ 初めて〇〇〇〇を体験した子どもも大勢いたが、外部講師の協力もあり丁寧な指導をすることができた。 ・ 当クラブメンバーの指導ノウハウを蓄積させることができた。子どもたちや親御さんからは継続的な開催を希望する声が寄せられており、そのノウハウを活かして次年度以降も継続していきたい。
改 善 点	・ 想定より多くの参加者がいたことで、スタッフが足りなくなり、子どもたちに待ってもらった状況が発生してしまった。また、安全上の面からもスタッフの確保は必須なので、次回以降は定員を決める等の対策を検討したい。 ・ 今後も継続的に開催するために、資金確保方法を検討したい。

年齢や男女等の内訳をできるだけ記載してください。

当初の目的を達成できたかどうかを具体的に書いてください。

※写真は別紙に添付します。

添付する写真

①実施した教室等の様子がわかるもの

②購入した物品等の支払実績がわかるもの（レシート、領収書等）

※謝金は受領者印が押印してある受領書を提出すること